5　近世の大館

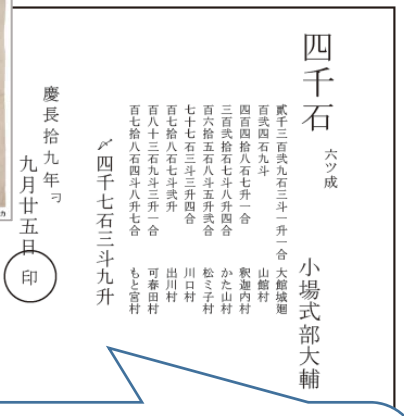
大館城下絵図（一部分）

慶長７年（1602）徳川家康の命で、常陸の国から秋田へ国替えになった佐竹氏に従い秋田入りした小場義成は、慶長１５年（1610）正式に大館城の城代となりました。

絵図を見て気づいたことを書きましょう。

また、大館城があったあたりは、現在はどうなっているでしょうか。

拡大



四千石　六ツ成　小場式部大輔

貳千三百弐九石三斗一升一合　大館城廻
百弐四石九斗　山館村
四百四拾八石七升一合　駅迎内村
三百弐拾石七斗八升四合　かた山村
百六拾五石八斗五升弐合　松ミ子村
七十七石三斗三升四合　川口村
百七拾八石七斗弐升　出川村
百八十三石九斗三升一合　可春田村
百七拾八石四斗八升七合　もと宮村

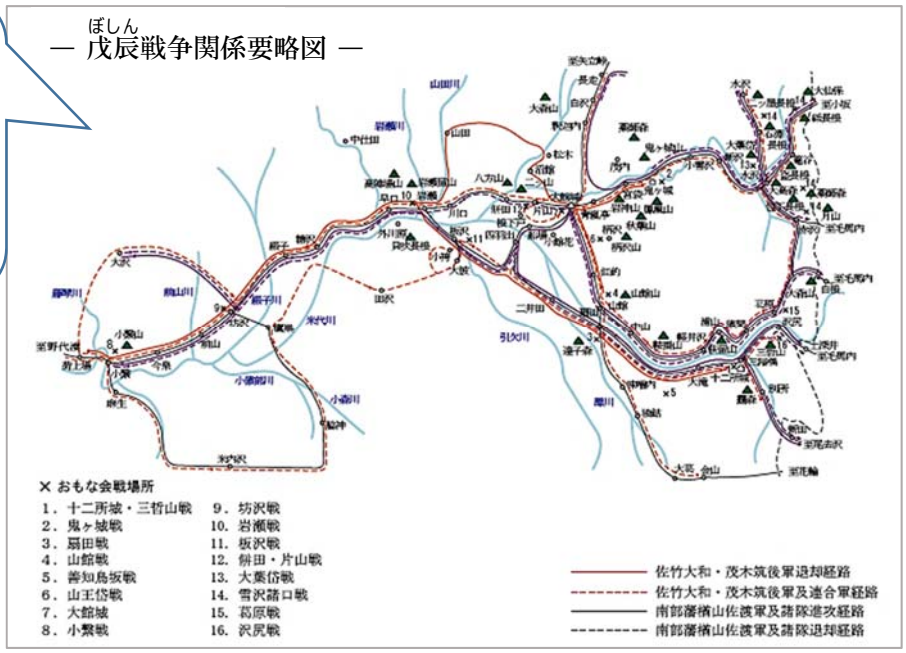
〆四千七石三斗九升

慶長拾九年ヵ
九月廿五日　印

小場義成が藩主佐竹義宣公より授けられた所領（支配している土地）が記された御判紙です。とれるお米の量にするとどれくらいでしょう？（ヒント：一石＝約１５０kg）

田畑の面積などを記した検地帳です。何のために検地を行ったのでしょうか。

慶応４年（1868）に始まった戦争では、大館、扇田、十二所の町が焼けてしまいました。この戦争は何と呼ばれているでしょう。ヒント：右の図を見てみましょう。



☆医師で思想家の安藤昌益は、宝暦１２年（1762）大館で亡くなりました。お墓は二井田の温泉寺にあります。

☆狩野良知は、安政５年（1858）鎖国を批判し、開国の考えを述べた『三策』を執筆しました。